

対セントルシア無償資金協力（平成27年度経済社会開発計画無償資金協力 （防災関連機材調達））により調達された防災機材の引渡式の開催

1月17日午前、セントルシアのグロスレット地区消防署で、日本の無償資金協力により調達された防災機材の引渡式が開催され、平山大使、フランシス内務・司法・国家安全保障大臣、モントゥート公平・社会正義・権限委譲大臣（グロスレット地区選出議員）、ビクトリン消防長代行、JICAセントルシア事務所関係者、小林海外協力隊員（セントルシア緊急事態管理局配属）他が出席しました。

式典の中で、平山大使は、日本とセントルシアは島国として自然災害の影響を受けやすく、災害への強靭性を強化する必要がある、苛酷な任務を遂行する消防士や救急隊員に敬意を表する、今回の機材がより効率的、安全な任務遂行を支援することを期待すると述べました。

フランシス大臣及びモントゥート大臣からは、日本はセントルシアにとりかけがえのない協力パートナーであることに深く感謝する、火事等の緊急事態には即時に対応する体制が重要であり、今回の機材は非常にありがたいと謝辞がありました。

平山大使からフランシス大臣への供与救助工作車及びはしご車の鍵の引渡しの後、はしご車の実演があり、両大臣がリフターに乗り、高さ30メートルとまで上げる実演がなされました。

日本政府は、今後ともカリブ諸国との友好関係と相互理解を促進し、小島嶼国特有の脆弱性の克服を図るため、防災、環境、エネルギー、廃棄物処理及び水産分野に対する支援を実施していく予定です。



平山大使挨拶



フランスス大臣挨拶



平山大使によるフランスス大臣への防災機器の鍵贈与



はしご車



フランスス大臣による防災器具視察